

# 第134期 報告書

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日



代表取締役会長  
里見 多一



代表取締役社長  
佐藤 乾太郎

## トップメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第134期の期末報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

皆様ご承知の通り、当期におけるわが国経済は、企業業績や景況感が総じて良好な水準を維持するも、設備投資が増加し、雇用環境の改善が続くなど堅調に推移いたしました。一方、世界経済においては、米中の貿易摩擦問題をはじめとした海外経済の不確実性の高まりなどもあり、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要取引先であります自動車業界では、国内の自動車生産は比較的堅調なもの、中国をはじめ海外においては成長が鈍化し、米中貿易摩擦問題の影響も現れ始めております。もう一つの柱であります鉄鋼業界では、中国の減速リスクには警戒が必要なものの、国内外の鋼材需要は好調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、3カ年の第2次中期経営計画の最終年度として、「事業基盤の強化・拡大」、「技術立社」、「企業体質の基盤強化」を重点課題として既存事業の拡大を図るとともに、新規事業への積極的なチャレンジを推進してまいりました。また、お客様満足度を高める迅速で的確なサービスの提供や高品質製品の供給のため、グローバルな品質改善活動と研究開発体制の強化に努めてまいりました。

この結果、当期の連結業績は下記の通りとなりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、業績及び配当方針を勘案し、1株につき11円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、各国の通商政策や世界経済の動向、地政学的なリスク等による影響が懸念されるものの、国内経済は企業の設備投資の増加を背景に雇用・所得環境の改善が続く、緩やかな回復基調が継続するものと見込まれております。

このような経済環境のもと、当社グループでは、今年度より第3次中期経営計画をスタートいたしました。表面改質のスペシャリストとして真のグローバルカンパニーを目指すため、3G経営（グローバル、グループ、ガバナンス）の確立に向けて、「グローバル競争に打ち勝つ成長戦略」、「グループ経営の最適化」、「ガバナンス改革」を推進していくことを基本方針として、持続可能な成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 決算ハイライト

売上高

1,292億円

前期比 12.5%



営業利益

170億円

前期比 5.3%



親会社株主に帰属する当期純利益

114億円

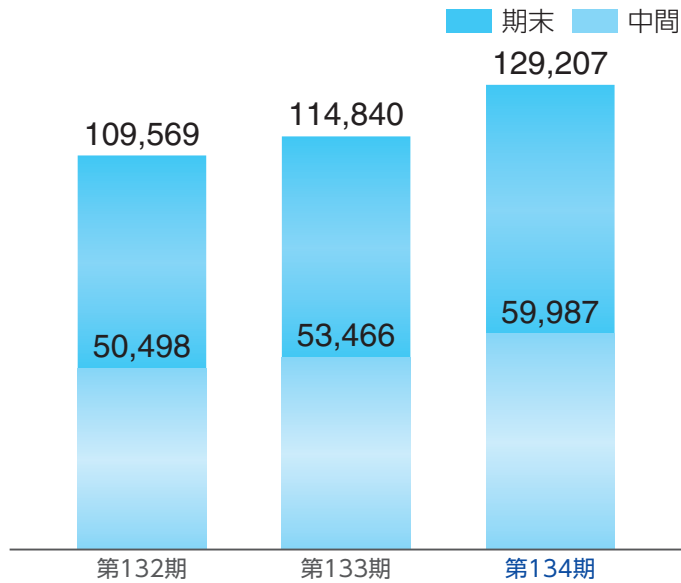
前期比 10.2%



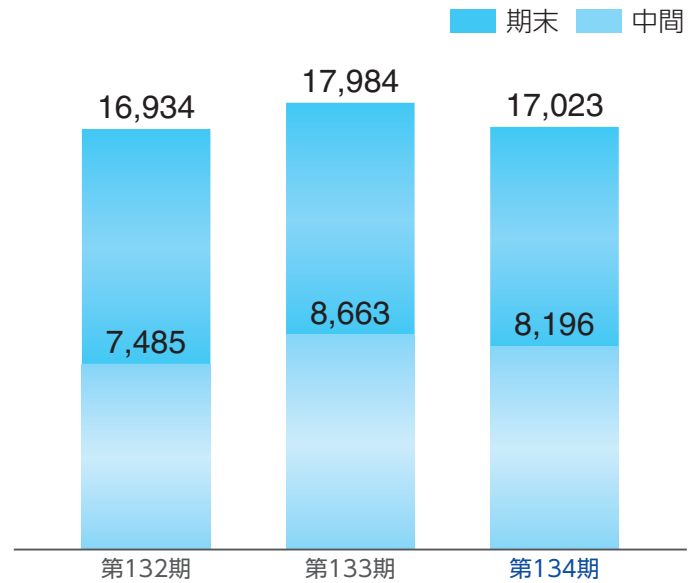


## 連結業績の推移

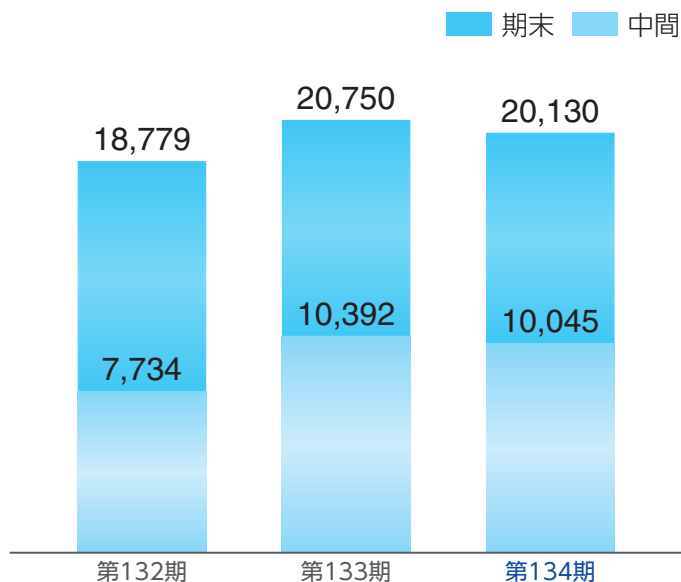
### 売上高 (単位：百万円)



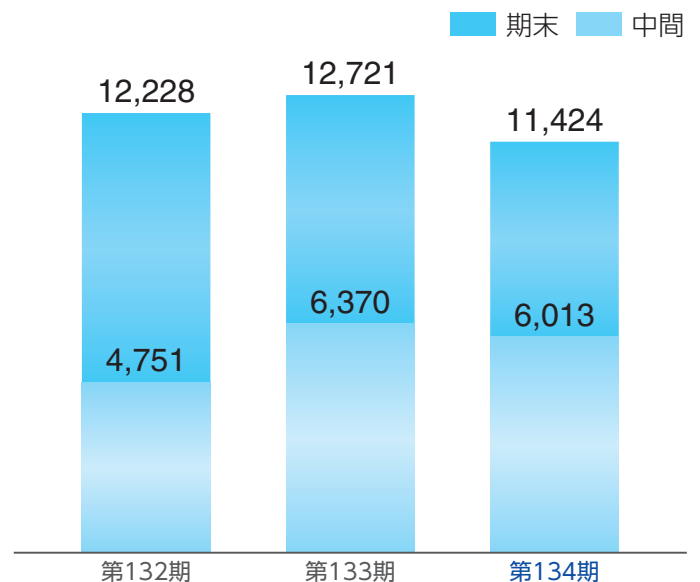
### 営業利益 (単位：百万円)



### 経常利益 (単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



## 会社概要【2019年3月31日現在】

社名	日本パーカライジング株式会社 NIHON PARKERIZING CO.,LTD.
設立	1928年7月12日
本社所在地	東京都中央区日本橋1-15-1
資本金	45億6,039万円
従業員数(連結)	4,353名
株式上場市場	東京証券取引所市場1部

## 役員【2019年6月27日現在】

代表取締役会長	里見 多一	最高経営責任者
代表取締役社長	佐藤 乾太郎	最高執行責任者
取締役	細金 逸人	経営企画本部長
取締役	田村 裕保	管理本部長
取締役	吉田 昌之	技術本部長 兼 総合技術研究所長
社外取締役	江森 史麻子	
社外取締役	森 達哉	
社外取締役	松本 満	監査等委員
社外取締役	久保田 正治	監査等委員
社外取締役	近 浩二	監査等委員



## セグメント別の概況（事業内容と売上構成割合）

### その他

建物のメンテナンス工事、運送事業、ボルトの製造・販売他

**5,000百万円 (3.9%)**



### 薬品事業

金属表面処理剤、防錆油、圧延油、塗料、工業用洗浄剤、無電解ニッケルめっき液の製造・販売他

**47,658百万円 (36.9%)**



### 加工事業

防錆加工、熱処理加工他

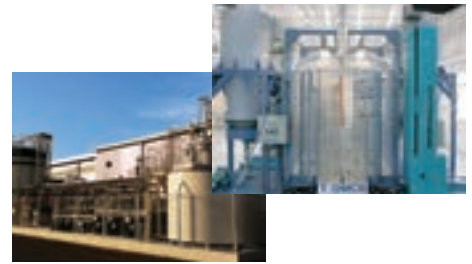
**46,034百万円 (35.6%)**



### 装置事業

金属表面処理装置、塗装機器等の製造・販売他

**30,514百万円 (23.6%)**



連結売上高  
**129,207百万円**



## 主な事業所

### 本社



### 総合技術研究所



### 製造部

平塚第一工場  
千葉工場  
関西工場  
福山第二工場  
九州第一工場

### 防錆・熱処理事業部

仙台工場  
新潟工場  
宇都宮工場  
前橋工場  
勝田工場  
古河工場  
平塚第二工場  
愛知工場  
伊丹工場  
福山工場  
九州第二工場

### 西日本事業部

中京営業所  
関西営業所  
山陽営業所  
九州営業所

### 東日本事業部

北関東営業所  
関東営業所  
千葉営業所



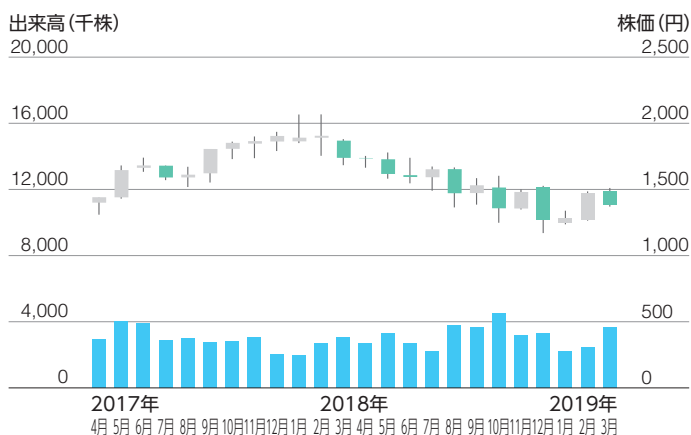
## 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 300,000,000株  
 (2) 発行済株式の総数 132,604,524株  
 (3) 当期末株主数 3,985名  
 (4) 大株主

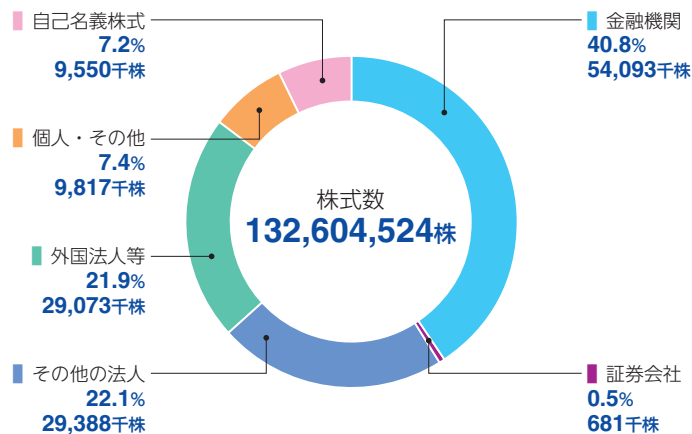
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	7,015	5.70
明治安田生命保険相互会社	5,578	4.53
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,435	4.41
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	5,285	4.29
株式会社 千葉銀行	4,765	3.87
株式会社 雄元	4,708	3.82
公益財団法人里見奨学会	4,633	3.76
株式会社 みずほ銀行	4,227	3.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,889	3.16
株式会社 三井住友銀行	3,113	2.53

- (注) 1. 当社は、自己株式9,550千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 3. 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)(以下「信託E口」といいます。)が当社株式176千株を取得しております。信託E口が所有する当社株式については、自己株式に含めておりません。

## 株価の推移



## 所有者別分布の状況

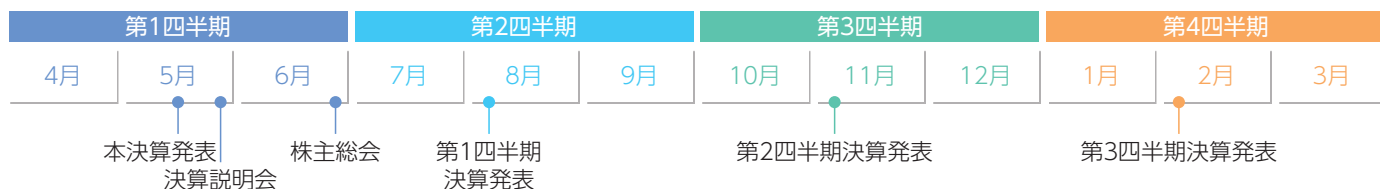


## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 配当金 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
 \*公告掲載の当社ホームページアドレス  
<https://www.parker.co.jp/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120(232)711(通話料無料)  
 郵送先 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

- 【ご注意】  
 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。  
 2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## IRカレンダー



## ホームページのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

日本パーカライジング  
<https://www.parker.co.jp/>

検索

